



中小企業景況レポート

No.1 中栄信用金庫 経営相談室

平成23年10月～12月実績と平成24年1月～3月見込み

◆調査概要

調査時期 平成 23 年 12 月上旬
調査地域 秦野市、伊勢原市、平塚市、厚木市
調査企業数 254 社
回答企業数 252 社

【調査先及び回答状況】

	調査先	回答数	回答率
製造業	70	69	98.5
卸売業	21	21	100.0
小売・飲食業	50	49	98.0
サービス業	36	36	100.0
建設業	42	42	100.0
不動産業	35	35	100.0
合 計	254	252	99.2

◆10月～12月の概況

～景況感は改善するも、来期（1月～3月期）以降は不透明～

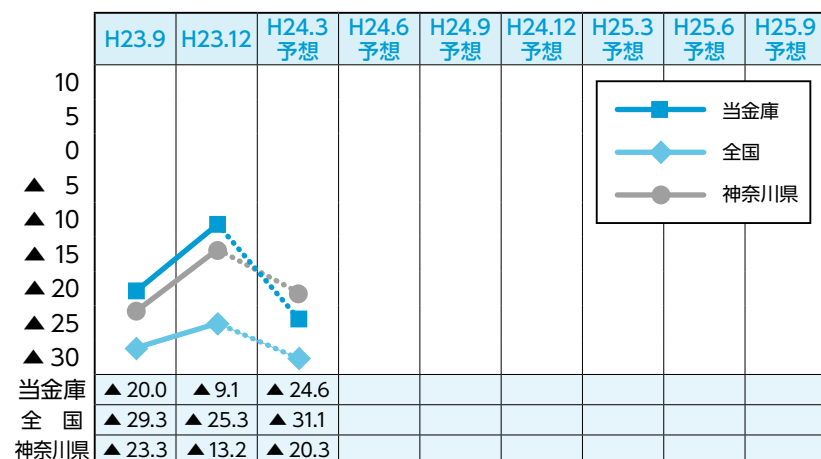
当金庫主要営業地区内における中小企業を対象に景気動向調査を実施した結果、全業種総合の業況判断 D.I. は▲9.1 を示し前回調査（平成 23 年 7 月～9 月期）に比べ 10.9 ポイントの改善となりました。

項目別にみると売上実績 D.I. は前回調査比 3.4 ポイント改善の 8.3、収益実績 D.I. は前回調査比 8.0 ポイント改善の 2.7 となりプラス域に転じております。資金繰りについては、前回調査比 0.6 ポイント改善の▲19.4、人手過不足については、前回調査比 7.2 ポイント不足感が強まり▲17.0 となりました。多くの業種で「年の瀬需要」等の季節的要因により売上・収益等の主要項目において向上・改善がみられたが、来期（平成 24 年 1 月～3 月期）の景況感予想は▲24.6 と 15.5 ポイントの悪化が予想されており、円高、株安、欧州問題、タイの洪水の影響等による先行き不透明感は根強いことが窺える予想となっております。

また、業種別の景況感は、不動産業が 5.7 ポイント悪化した以外は、すべての業種で改善がみられ、特に建設業では 21.7 ポイント、小売・飲食業 16.1 ポイントと大幅な改善を示す値となっており、続いて製造業 13.2 ポイント、卸売業 10.5 ポイント、サービス業 3.5 ポイントの改善となっております。（業種別の詳細については、次頁以降をご参照ください。）

なお、全国の中小企業の業況判断 D.I. は、4.0 ポイント改善の▲25.3 と 2 期連続で改善しており、神奈川県内は、10.1 ポイント改善の▲13.2 となっております。（全国と神奈川県の D.I. 値については、信金中央金庫による調査に基づいております。以下同様。）

業況判断 D.I. 値（全業種）



全国、神奈川県の業況判断 D.I. 値は、信金中央金庫 地域・中小企業研究所が全国約 16,000（うち神奈川県 430）の中小企業を対象に実施している「全国中小企業景気動向調査」の調査データに基づいております。

D.I. 値とは、ディフュージョン・インデックス（Diffusion Index）の略で、「良い」「やや良い」と回答した企業の割合から、「悪い」「やや悪い」と回答した企業の割合を引いた値です。値が小さいほど業況判断は悪いということになります。

業種別景気天気図

	前 期	今 期	予 想
総 合			
製 造 業			
卸 売 業			
小売・飲食業			
サービス業			
建 設 業			
不 動 産 業			

※この天気図は、景気指標を総合的に判断して作成しました。

好調 ← → 低調
良い 悪い

製造業

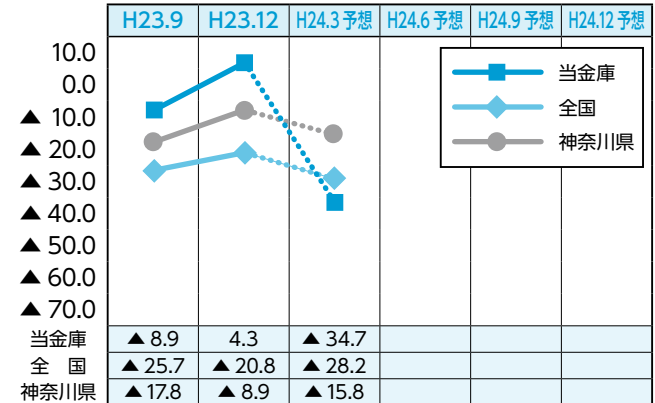
概況

製造業の業況判断D.I.は前回調査比13.2ポイント改善の4.3となりました。項目別では、売上額D.I.は12.6ポイント悪化の20.2、原材料価格は27.5と上昇感が根強く、収益D.I.は7.9ポイント悪化の13.0となりましたが、売上・収益ともプラス域を維持しております。また、資金繰りは1.7ポイント改善の▲7.2、残業時間は6.9ポイント増加の17.3、人手不足感は10.1ポイント増加の▲13.0となっており、一部に業況の減速感は感じられるものの、震災後の受注の回復感が業況判断改善の要因となっていることが窺えます。

なお、全国は4.9ポイント改善の▲20.8となっており、神奈川県は8.9ポイント改善の▲8.9となっております。

来期の予想業況判断は39.0ポイント悪化の▲34.7と大幅な悪化が予想されており、円高や世界経済の低迷、大手企業におけるタイの洪水を起因とする生産計画見直し等による先行き不透明感が色濃く反映されているものと思われます。

業況判断D.I.値



売上額

前期実績	50.7	31.4	17.9	D.I. 32.8
当期実績	42.0	36.2	21.8	20.2
来期予想	20.3	37.7	42.0	▲21.7
前年同期比	40.5	30.5	29.0	11.5

販売価格

前期実績	9.0	77.6	13.4	D.I. ▲4.4
当期実績	-7.3	73.9	18.8	▲11.5
来期予想	-8.7	76.8	14.5	▲5.8

在庫

前期実績	-6.0	85.1	8.9	D.I. ▲2.9
当期実績	13.0	85.5	1.5	11.5
来期予想	-4.3	92.8	2.9	1.4

人手

前期実績	19.4	58.3	22.3	D.I. ▲2.9
当期実績	13.0	61.0	26.0	▲13.0
来期予想	15.9	68.2	15.9	0.0

収益

前期実績	41.8	37.3	20.9	D.I. 20.9
当期実績	33.3	46.4	20.3	13.0
来期予想	13.1	47.8	39.1	▲26.0
前年同期比	31.8	37.8	30.4	1.4

原材料価格

前期実績	34.3	62.7	3.0	D.I. 31.3
当期実績	34.7	58.1	7.2	27.5
来期予想	21.7	75.4	2.9	18.8

資金繰り

前期実績	17.9	55.3	26.8	D.I. ▲8.9
当期実績	13.0	66.8	20.2	▲7.2
来期予想	-4.3	61.0	34.7	▲30.4

設備状況

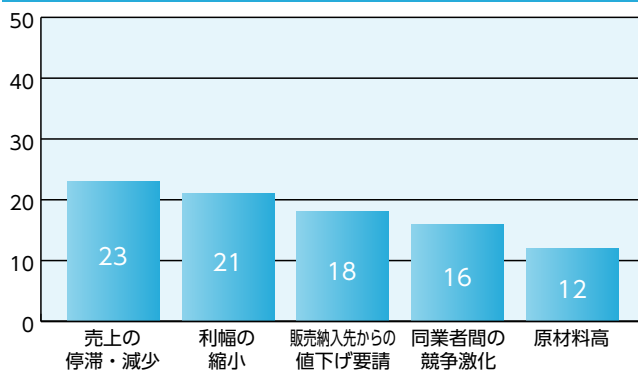
前期実績	-7.5	76.1	16.4	D.I. ▲8.9
当期実績	-7.2	76.9	15.9	▲8.7
来期予想	-8.7	79.7	11.6	▲2.9

当期実績…23年10～12月期
来期予想…24年1～3月期

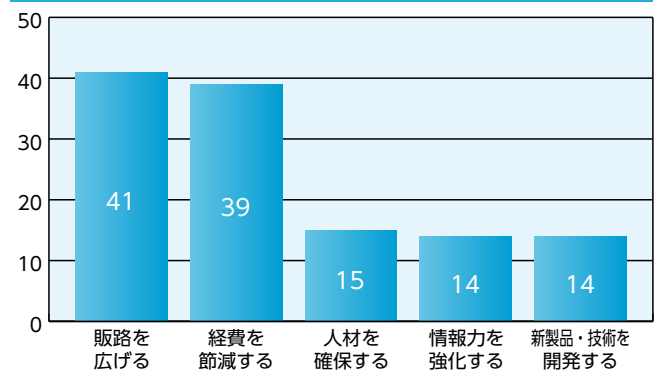
良い、増加、上昇
普通、変わらず
適正

悪い、減少、下降
不足、苦しい

経営上の問題点（複数回答）



当面の重点経営施策（複数回答）



卸 売 業

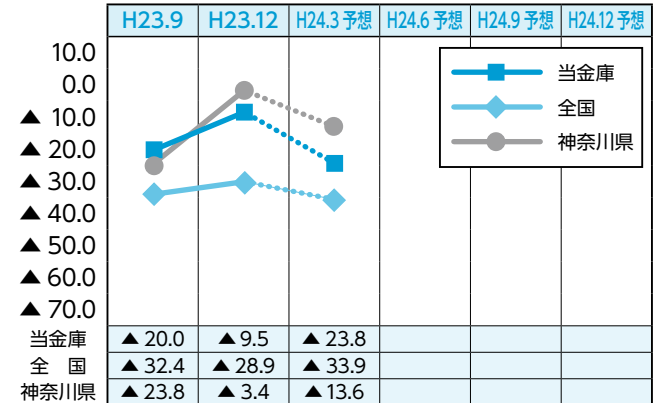
概 況

卸売業の業況判断 D.I. は前回調査比 10.5 ポイント改善の▲ 9.5 となりました。項目別では、売上額 D.I. は前期に比べ 0.5 ポイント悪化したものの 9.5 とプラス域を維持。収益 D.I. は 10.0 ポイント改善の 0.0、資金繰りは 11.9 ポイント改善の▲ 38.1 となっております。前期予想（業況判断 D.I. ▲ 5.0）には及ばなかったものの、年末需要等の季節的要因もあり業況は回復を示す結果となりました。

なお、全国は 3.5 ポイント改善の▲ 28.9 となっており、神奈川県は 20.4 ポイント改善の▲ 3.4 となっております。

来期の予想業況判断は 14.3 ポイント悪化の▲ 23.8 と大幅な悪化が予想されており継続的な回復基調には至っていないことを示す予想となっております。

業況判断D.I.値



売上額

前期実績	30.0	50.0	20.0	D.I. 10.0
当期実績	33.3	42.9	23.8	9.5
来期予想	33.3	42.9	23.8	9.5
前年同期比	33.3	38.1	28.6	4.7

販売価格

前期実績	20.0	55.0	25.0	D.I. ▲5.0
当期実績	-4.7	81.1	14.2	▲9.5
来期予想	-4.8	85.7	9.5	▲4.7

在庫

前期実績	-10.0	80.0	10.0	D.I. 0.0
当期実績	-4.7	90.6	4.7	0.0
来期予想	-4.8	85.7	9.5	▲4.7

人手

前期実績	-10.0	80.0	10.0	D.I. 0.0
当期実績	14.3	57.2	28.5	▲14.2
来期予想	14.3	61.9	23.8	▲9.5

収益

前期実績	15.0	60.0	25.0	D.I. ▲10.0
当期実績	28.5	43.0	28.5	0.0
来期予想	33.3	38.1	28.6	4.7
前年同期比	19.1	57.1	23.8	▲4.7

仕入価格

前期実績	45.0	35.0	20.0	D.I. 25.0
当期実績	23.8	66.6	9.6	14.2
来期予想	19.0	76.2	4.8	14.2

資金繰り

前期実績	-5.0	40.0	55.0	D.I. ▲50.0
当期実績	9.5	42.9	47.6	▲38.1
来期予想	-4.8	57.1	38.1	▲33.3

設備状況

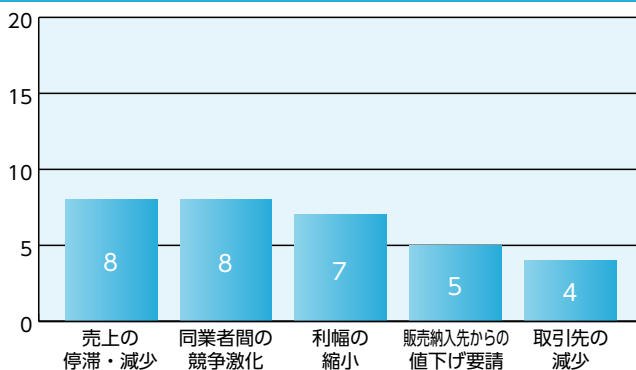
前期実績	90.0	10.0		D.I. ▲10.0
当期実績	90.5	9.5		▲9.5
来期予想	90.5	9.5		▲9.5

当期実績…23年10～12月期
来期予想…24年 1～ 3月期

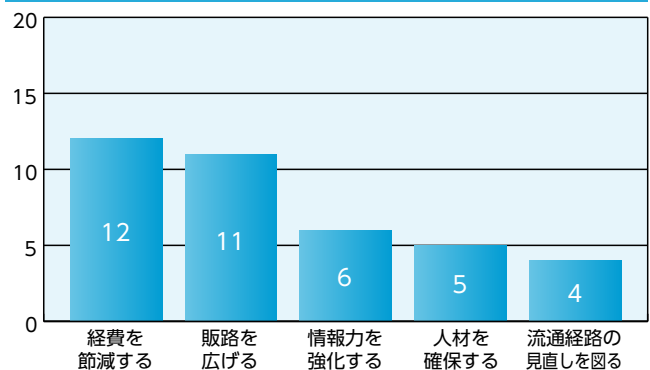
良い、増加、上昇
普通、変わらず
悪い、減少、下降

適正
不足、苦しい

経営上の問題点（複数回答）



当面の重点経営施策（複数回答）



小売・飲食業

概況

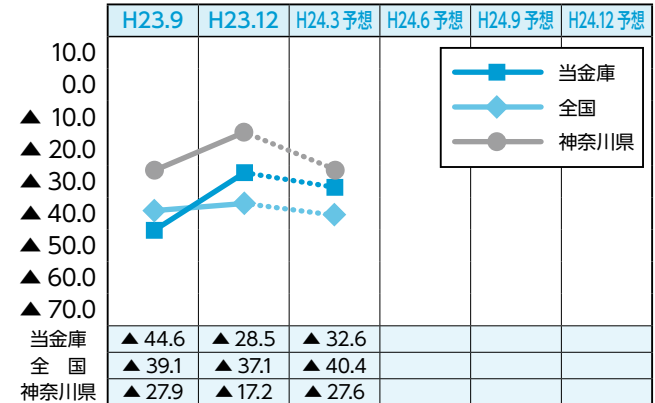
小売・飲食業の業況判断 D.I. は前回調査比 16.1 ポイント改善の▲ 28.5 となりました。

項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 0.5 ポイント改善の▲ 12.2、収益 D.I. は 15.3 ポイント改善の▲ 10.2 となっております。年末に向け、業況は改善しているものの、仕入価格は 14.2 と上昇感が根強く、在庫も 10.0 ポイント上昇の 14.2 と過剰感が強まっており、その結果、資金繰りは 11.1 ポイント悪化の▲ 40.8 と依然として厳しい状況を示す値となっております。

なお、全国は 2.0 ポイント改善の▲ 37.1 となっております、神奈川県は 10.7 ポイント改善の▲ 17.2 となっております。

来期の予想業況判断は、季節需要の反動減が見込まれることから▲ 32.6 と 4.1 ポイントの悪化が予想されております。

業況判断D.I.値



売上額

前期実績	27.7	31.9	40.4	D.I. ▲12.7
当期実績	28.6	30.6	40.8	▲12.2
来期予想	14.2	51.2	34.6	▲20.4
前年同期比	28.5	22.6	48.9	▲20.4

販売価格

前期実績	17.0	68.1	14.9	D.I. 2.1
当期実績	14.3	65.3	20.4	▲6.1
来期予想	-6.1	71.5	22.4	▲16.3

在庫

前期実績	14.8	74.6	10.6	D.I. 4.2
当期実績	22.4	69.4	8.2	14.2
来期予想	14.2	81.8	4.0	10.2

人手

前期実績	19.1	61.8	19.1	D.I. 0.0
当期実績	-8.2	65.3	26.5	▲18.3
来期予想	-8.2	75.5	16.3	▲8.1

収益

前期実績	21.3	31.9	46.8	D.I. ▲25.5
当期実績	26.5	36.8	36.7	▲10.2
来期予想	-12.2	53.2	34.6	▲22.4
前年同期比	24.5	22.5	53.0	▲28.5

仕入価格

前期実績	29.7	57.6	12.7	D.I. 17.0
当期実績	22.4	69.4	8.2	14.2
来期予想	-12.2	81.7	6.1	6.1

資金繰り

前期実績	-10.7	48.9	40.4	D.I. ▲29.7
当期実績	-2.0	55.2	42.8	▲40.8
来期予想	-2.0	65.4	32.6	▲30.6

設備状況

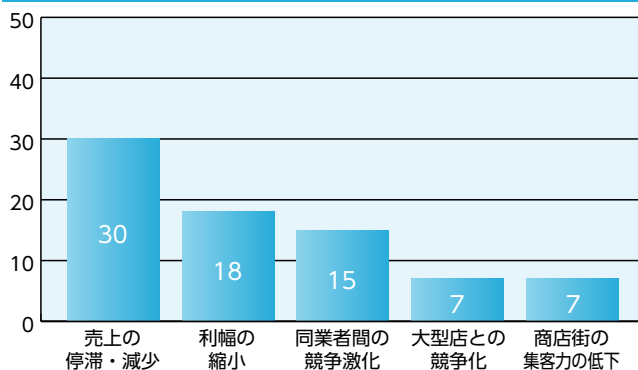
前期実績	8.5	80.9	10.6	D.I. ▲2.1
当期実績	-4.1	85.7	10.2	▲6.1
来期予想	-2.0	85.8	12.2	▲10.2

当期実績…23年10～12月期
来期予想…24年 1～3月期

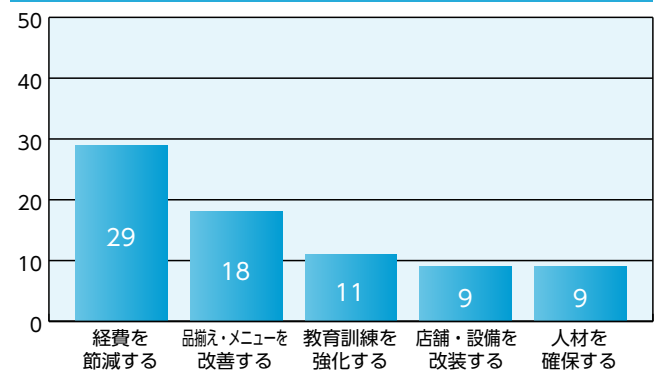
良い、増加、上昇
普通、変わらず
悪い、減少、下降

過剰、楽
適正
不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



サービス業

概況

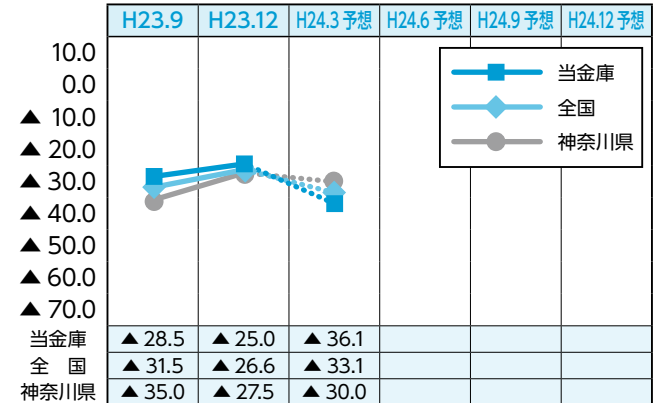
サービス業の業況判断 D.I. は前回調査比 3.5 ポイント改善の▲ 25.0 となりました。

項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 19.7 ポイント改善の 8.3、収益 D.I. は 11.5 ポイント改善の▲ 2.7、資金繰りは 0.7 ポイント改善の▲ 25.0、人手の不足感は 13.7 ポイント上昇の▲ 22.2 となっており、売上の増加に伴う人手不足感が現れた結果となりました。

なお、全国は 4.9 ポイント改善の▲ 26.6 となっており、神奈川県は 7.5 ポイント改善の▲ 27.5 となっております。

来期の予想業況判断は 11.1 ポイント悪化の▲ 36.1 と大幅な悪化が予想されており、売上の減少・停滞とともにサービス業の特性の1つである需要変動への対応が課題となっております。

業況判断D.I.値



売上額

前期実績	34.3	20.0	45.7	D.I. ▲11.4
当期実績	41.6	25.1	33.3	8.3
来期予想	11.1	50.1	38.8	▲27.7
前年同期比	27.8	22.2	50.0	▲22.2

料金価格

前期実績	-2.8	83.0	14.2	D.I. ▲11.4
当期実績	-2.8	88.9	8.3	▲5.5
来期予想		94.5	5.5	▲5.5

資金繰り

前期実績	-11.4	51.5	37.1	D.I. ▲25.7
当期実績	-5.5	64.0	30.5	▲25.0
来期予想	-8.4	66.6	25.0	▲16.6

設備状況

前期実績	-2.8	83.0	14.2	D.I. ▲11.4
当期実績	-5.5	77.9	16.6	▲11.1
来期予想	-2.8	86.1	11.1	▲8.3

収益

前期実績	31.5	22.8	45.7	D.I. ▲14.2
当期実績	36.1	25.1	38.8	▲2.7
来期予想	11.1	52.8	36.1	▲25.0
前年同期比	27.8	25.0	47.2	▲19.4

材料価格

前期実績	40.0	54.2	5.8	D.I. 34.2
当期実績	25.0	75.0		25.0
来期予想	16.6	83.4		16.6

人手

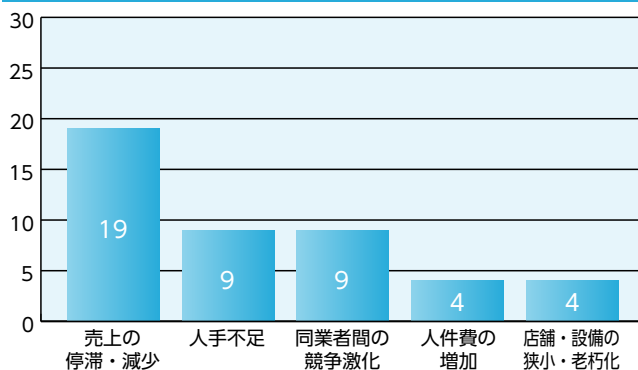
前期実績	-11.5	68.5	20.0	D.I. ▲8.5
当期実績	13.9	50.0	36.1	▲22.2
来期予想	13.9	52.8	33.3	▲19.4

当期実績…23年10～12月期
来期予想…24年 1～3月期

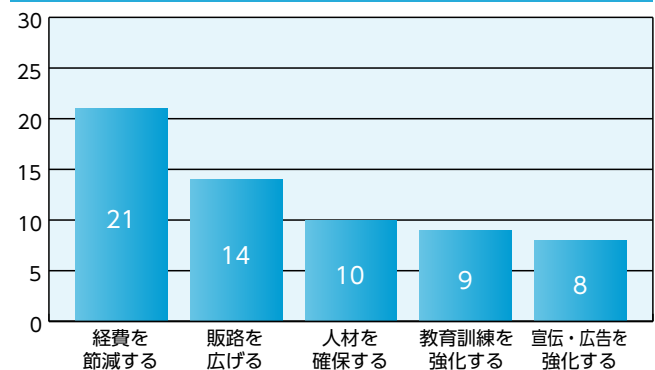
良い、増加、上昇
普通、変わらず
適正

悪い、減少、下降
不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



建設業

概況

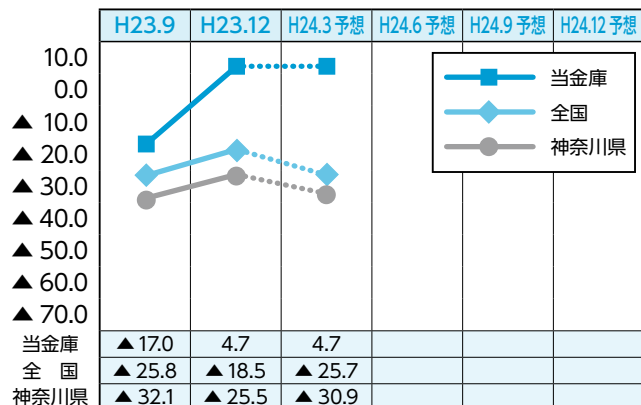
建設業の業況判断 D.I. は前回調査比 21.7 ポイント改善の 4.7 となりました。

項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 14.3 ポイント改善の 11.9、収益 D.I. は 24.2 ポイント改善の 4.7、資金繰りは 12.4 ポイント改善の▲9.5 となっております。また、受注残についても 21.4 ポイント増加の 19.0 となっております業況は改善傾向ではありますが、本格的な震災復興に向けて材料価格の高騰が今後の懸念材料となりつつあります。

なお、全国は 7.3 ポイント改善の▲18.5 となっており、神奈川県は 6.6 ポイント改善の▲25.5 となっております。

来期の予想業況判断は今期から横ばいの 4.7 と底堅く推移するものと予想されております。

業況判断 D.I. 値



売上額

前期実績	31.7	34.2	34.1	D.I. ▲2.4
当期実績	38.1	35.7	26.2	11.9
来期予想	33.3	45.3	21.4	11.9
前年同期比	45.2	31.0	23.8	21.4

請負価格

前期実績	7.4	60.9	31.7	D.I. ▲24.3
当期実績	19.0	52.5	28.5	▲9.5
来期予想	11.9	69.1	19.0	▲7.1

在庫

前期実績	4.8	90.4	4.8	D.I. 0.0
当期実績	2.4	92.9	4.7	▲2.3
来期予想	2.3	95.4	2.3	0.0

人手

前期実績	4.8	58.7	36.5	D.I. ▲31.7
当期実績	4.8	71.4	23.8	▲19.0
来期予想	2.4	69.1	28.5	▲26.1

収益

前期実績	17.0	46.5	36.5	D.I. ▲19.5
当期実績	35.7	33.3	31.0	4.7
来期予想	30.9	45.3	23.8	7.1
前年同期比	38.1	35.7	26.2	11.9

材料価格

前期実績	43.9	53.6	2.5	D.I. 41.4
当期実績	42.8	57.2		42.8
来期予想	30.9	69.1		30.9

資金繰り

前期実績	12.2	53.7	34.1	D.I. ▲21.9
当期実績	11.9	66.7	21.4	▲9.5
来期予想	11.9	69.1	19.0	▲7.1

設備状況

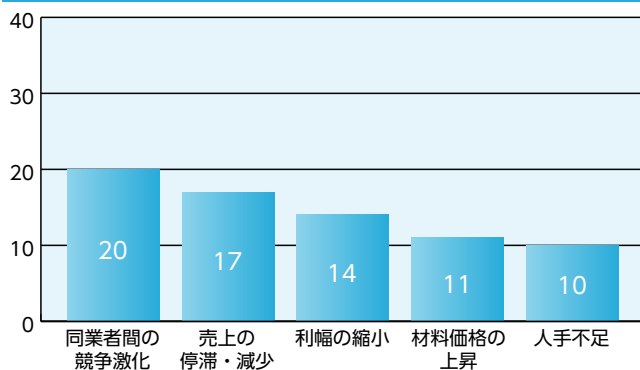
前期実績	2.5	90.2	7.3	D.I. ▲4.8
当期実績	2.3	95.4	2.3	0.0
来期予想	2.4	88.1	9.5	▲7.1

当期実績…23年10～12月期
来期予想…24年 1～3月期

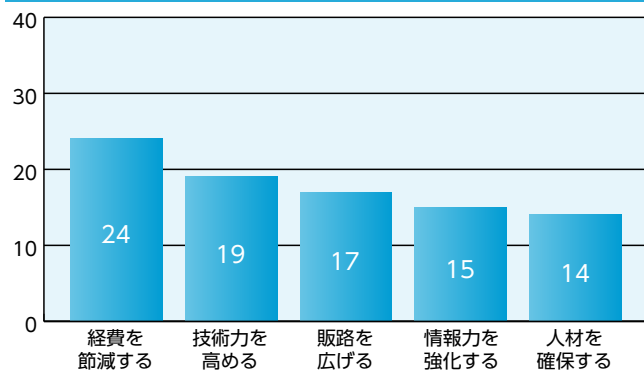
良い、増加、上昇
普通、変わらず
悪い、減少、下降

適正
不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



不動産業

概況

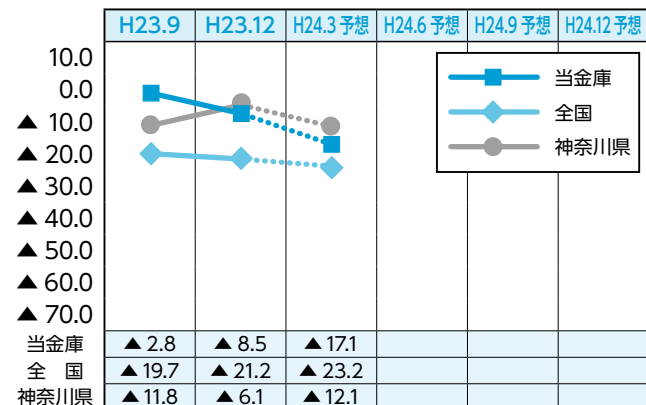
不動産業の業況判断 D.I. は前回調査比 5.7 ポイント悪化の▲8.5 となりました。

項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 11.3 ポイント改善の 8.5、収益 D.I. は 5.7 ポイント改善の 5.7、販売価格は 8.6 ポイント上昇の▲11.4 となりました。下表（経営上の問題点）のとおり、当金庫の営業エリアでは商品物件の不足を経営上の問題点としている企業が多く、都心のベッドタウンという地域特性から、同業者間での優良物件における仕入競合が業況判断の悪化に影響しているものと思われます。

なお、全国は 1.5 ポイント悪化の▲21.2 となっており、神奈川県は 5.7 ポイント改善の▲6.1 となっております。

来期の予想業況判断は▲17.1 と 8.6 ポイントの悪化が予想されております。

業況判断 D.I. 値



売上額

前期実績	28.6	40.0	31.4	D.I. ▲2.8
当期実績	28.5	51.5	20.0	8.5
来期予想	25.7	42.9	31.4	▲5.7
前年同期比	28.5	43.0	28.5	0.0

販売価格

前期実績	-2.8	74.4	22.8	D.I. ▲20.0
当期実績	-5.7	77.2	17.1	▲11.4
来期予想	-8.6	65.7	25.7	▲17.1

在庫

前期実績	-2.8	63.0	34.2	D.I. ▲31.4
当期実績	-2.8	54.4	42.8	▲40.0
来期予想		60.0	40.0	▲40.0

人手

前期実績	-2.9	77.1	20.0	D.I. ▲17.1
当期実績	-2.9	77.1	20.0	▲17.1
来期予想	-2.9	77.1	20.0	▲17.1

収益

前期実績	28.5	43.0	28.5	D.I. 0.0
当期実績	25.7	54.3	20.0	5.7
来期予想	22.8	48.7	28.5	▲5.7
前年同期比	28.5	45.8	25.7	2.8

仕入価格

前期実績	-11.4	82.9	5.7	D.I. 5.7
当期実績	-8.5	83.0	8.5	0.0
来期予想	-11.4	71.5	17.1	▲5.7

資金繰り

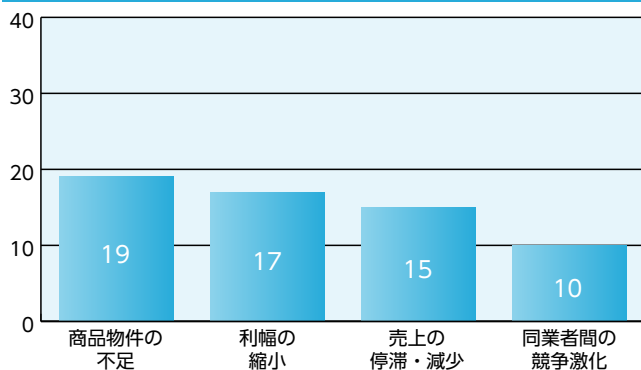
前期実績	17.2	62.8	20.0	D.I. ▲2.8
当期実績	14.3	62.9	22.8	▲8.5
来期予想	17.1	54.4	28.5	▲11.4

当期実績…23年10～12月期
来期予想…24年 1～3月期

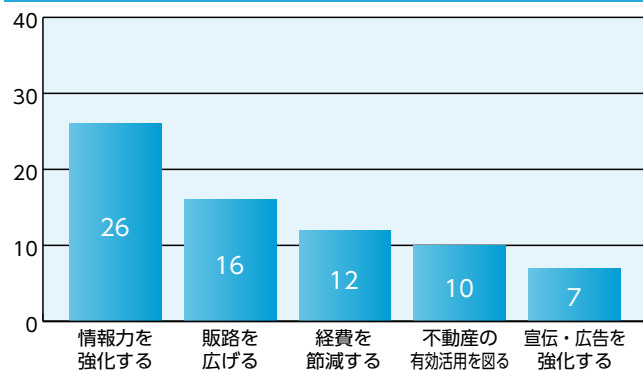
良い、増加、上昇
普通、変わらず
悪い、減少、下降

過剰、楽
適正
不足、苦しい

経営上の問題点（複数回答）



当面の重点経営施策（複数回答）



特別調査「平成 24 年の経営見通し」

当金庫のお客様 254 社にお願いして特別調査を実施しました。

◇貴社では、平成 24 年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

- | | | | |
|----------|------|----------|------|
| 1. 非常に良い | 1 社 | 5. やや悪い | 90 社 |
| 2. 良い | 3 社 | 6. 悪い | 77 社 |
| 3. やや良い | 20 社 | 7. 非常に悪い | 11 社 |
| 4. 普通 | 49 社 | | |

◇貴社では、平成 24 年の自社の業況（景気）をどのようにみとめていますか。次の中から1つ選んでお答えください。

- | | | | |
|----------|------|----------|------|
| 1. 非常に良い | 0 社 | 5. やや悪い | 72 社 |
| 2. 良い | 3 社 | 6. 悪い | 33 社 |
| 3. やや良い | 39 社 | 7. 非常に悪い | 5 社 |
| 4. 普通 | 99 社 | | |

◇平成 24 年において貴社の売上額の伸び率は、平成 23 年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

- | | | | |
|--------------|------|--------------|------|
| 1. 30%以上の増加 | 8 社 | 6. 10%未満の減少 | 44 社 |
| 2. 20～29%の増加 | 8 社 | 7. 10～19%の減少 | 25 社 |
| 3. 10～19%の増加 | 20 社 | 8. 20～29%の減少 | 6 社 |
| 4. 10%未満の増加 | 55 社 | 9. 30%以上の減少 | 4 社 |
| 5. 変わらない | 80 社 | | |

◇貴社では、自社の業況が上向く転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

- | | | | |
|--------------|------|------------------|------|
| 1. すでに上向いている | 37 社 | 5. 3年後 | 26 社 |
| 2. 6か月以内 | 46 社 | 6. 3年超 | 15 社 |
| 3. 1年後 | 31 社 | 7. 業況改善の見通しは立たない | 66 社 |
| 4. 2年後 | 26 社 | | |

◇貴社の事業展開上（売上げ・収益の増加などに向けて）、今後の成長・拡大を期待したいのはどのような分野ですか。次の1～9の中から最大3つまでお答えください。なお、特にないという方は、0を選択してください。

- | | | | |
|----------------------|------|---------------|------|
| 1. 環境・エネルギー | 83 社 | 6. IT関連（情報通信） | 24 社 |
| 2. 介護・医療 | 43 社 | 7. 農林水産業 | 12 社 |
| 3. 健康産業（食品、機器など） | 26 社 | 8. 地域活性化・町おこし | 80 社 |
| 4. 海外市場（海外展開、輸出など） | 34 社 | 9. その他 | 9 社 |
| 5. 外国人向けビジネス（国内需要向け） | 5 社 | 0. 特にない | 70 社 |

中栄信用金庫 経営相談室について

当金庫経営相談室は、平成 22 年 7 月に新たに設置され地域貢献を目的とした企業支援活動を行っております。

具体的な活動内容といたしましては、地域の中小企業が抱える様々なお悩みに対し、国の施策活用や外部専門家（中小企業診断士等）と連携した取り組みにより売上向上等の業績アップに向けたお手伝いをさせていただいております。

経営相談につきましては、当金庫とのお取引に関わらず随時受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。



～無料経営相談のご案内～

随時無料で当金庫所属の中小企業診断士がご相談に応じます。

- 経営改善を希望される方
- 開業、独立を計画されている方
- 後継者でお悩みの方
- その他経営相談 等

場所 最寄りの店舗窓口、もしくはご都合によりご訪問もいたします